

製品名: MARCH4 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab13638**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率 IHC 1:100-1:300, ICC/IF 1:50-1:200, ELISA 1:20000-1:40000

分子量

抗原情報

遺伝子名	RNF174
別名	MARCH4; KIAA1399; RNF174; E3 ubiquitin-protein ligase MARCH4; Membrane-associated RING finger protein 4; Membrane-associated RING-CH protein IV; MARCH-IV; RING finger protein 174
遺伝子 ID	57574.0
SwissProt ID	Q9P2E8
免疫原	抗血清はヒト MARCH4 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 301-350

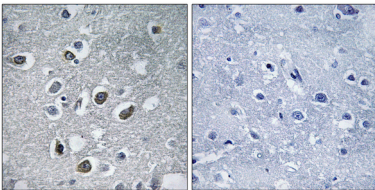
背景

MARCH4 は、膜結合型 E3 ユビキチンリガーゼ (EC 6.3.2.19) の MARCH ファミリーのメンバーです。MARCH 酵素は、基質タンパク質中の標的リジンにユビキチン (MIM 191339 参照) を付加し、それによって膜コンパートメント間の小胞輸送をシグナル伝達します。MARCH4 は、いくつかの膜糖タンパク質をエンドソームコンパートメントに誘導することで、それらの表面蓄積を減少させます (Bartee et al., 2004 [PubMed 14722266]) 。 [OMIM 提供、2010年4月],ドメイン: RING-CH型ジンクフィンガードメインは、E3 リガーゼ活性に必要です。機能: MHC-I および CD4 のユビキチン化を媒介し、その後のエンドサイトーシスと多小胞体によるリソソームへの選別を促進すると考えられる E3 ユビキチンタンパク質リガーゼ。 E3 ユビキチンリガーゼは、E2 ユビキチン結合酵素からチオエステルでユビキチンを受け取り、標的基質に直接転移します。経路: タンパク質修飾; タンパク質ユビキチン化。類似性: 1つの RING-CH 型ジンクフィンガーを含みます。組織特異性: 脳と胎盤で発現します。 ,

研究分野

-

画像データ



MARCH4 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト脳組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像。